

更新

事業者名	熊本大同青果株式会社
------	------------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

熊本大同青果グループは、経営理念「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、地域社会の発展に貢献する」に基づき、人々の生活の質の向上と持続可能な社会づくりに積極的に貢献します。そのため、社会の様々なステークホルダーと協働し、SDGsの達成に貢献する取り組みを積極的に行なっていく所存です。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	事業で発生する青果物の廃棄物を、ビジネスパートナーを通して肥料等にする再資源化への取り組みを始める。	生ごみ等の再資源化率 2025年までに100%にする。 2025年以降も引き続き100%を維持する。 ※2023年度:0%
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	男性の育児休暇取得率を上げ、性別関係なく育児に参加しやすい環境づくりに貢献する。	男性の育児休暇取得率 2023年度36%→2026年度50%にする。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	子ども食堂を食材の提供などを通して支援することで、地域の方々のコミュニティづくりに貢献する。	当社関連会社のレトルト食品の提供 2023年度0/年間→2026年度10万食/年間にする。

<パートナーシップ>

・株式会社みらいに運営を委託している企業主導型保育園をとおして、子育ての必要な社員へ働きやすい職場環境を提供するとともに、定員の地域枠を設けることで、待機児童・保留児童の解消に後継して参ります。  
 ・株式会社西原商店と青果物の廃棄物の再資源化に取り組んで、廃棄物の削減に取り組んで参ります。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。  
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。  
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	農産事業と新規事業の加工野菜事業を通して、農地の有効活用・収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食品ロスの減少・雇用の創出に貢献する。	・現在稼働中の乾燥野菜事業に加え、2021年4月 冷凍野菜事業の開始 ・冷凍野菜事業で2023年度中に約50名の雇用創出 ・21年度は、5品目で134tの冷凍青果物の加工を計画。	・2021年4月より、熊本大同フーズとして冷凍野菜事業稼働済み。 ・2023年度までに従業員45名雇用。 ・2023年度製造量806t(ハウレン草667t、ケール47tほか)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	障がい者の雇用を進めて、多様な人材が働ける職場づくりに取り組む。	2023年度中に3名採用する。	2023年度中までに4名の採用が出来た。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	子ども食堂の取り組みを通して、地域のコミュニティの活性化に貢献する。	毎月1回、年12回実施していく。	コロナで実施できなかった代わりに、子ども食堂ネットワークに寄付と熊本学習支援センターに食材を提供した。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。